



骨髄バンク

先日、骨髄バンクからDMが届きました。DMといっても変なものではなく、定期的にお知らせみたいなお知らせです。私はドナー登録をしているので、昔は定期的に届いていたのですが、自分の不摂生のせいでドナー提供をする機会を損失してしまい、その時から暫くドナー登録から外されていました。あれから時間が経ち、またDMが届くようになったという事は、ドナー登録も復活したんだな～って安心をしました。以前、びすてむ通信でも書きましたが、私がドナー登録をしたきっかけは、友人の母が白血病になってしまったからです。悲しそうな顔をして、みんなにドナー登録をお願いしているのを見て、翌日に登録しました。数週間後、ドナーが見つかったと報告してくれた友人の顔は、今まで見た事ないほど輝きを放っていました。手術もうまくいったのですが、半年ほどお

母さんは亡くなってしまいました。その時は気付かなかったのですが、白血病は手術をすれば完全に治るわけではなく、そこからまた新たな闘病生活が続くことも骨髄バンクからのDMで知りました。型が適合しても、骨髄液が拒否をする事もあり、激痛が襲うともあると書かれていました。きっと友人のお母さんも毎日必死で戦ったでしょう…。結果として、その友人のお母さんは亡くなってしまいました。私はずっとその友人の顔が忘れられません。白血病になってしまったと報告してくれた時の顔、ドナーが見つかった時の顔、手術が成功した時の顔、そして亡くなってしまった時の顔。そんな顔をずっと見てきた私にとって、自分の不摂生によって、ドナー提供の機会を逃してしまったのは、本当に心苦しかったです。この世界に私を必要としてくれてい



る人がいる。この日本に1億人以上いて、誰かじゃなくて私じゃなくちゃダメだったのに、その大切な機会を自分のせいで提供できなかった事を本当に悔やみました。私は神様でも医者でもありません。誰かの命を救う事なんて出来るはずもありません。でもドナー登録さえしていれば、もしかしたら誰かの命を繋ぎとめる事が出来るかもしれません。だから、ドナー登録が復活してくれたことは、凄く喜ばしい事なんです。まだ見ぬ誰かが、友人と同じように最高の笑顔で「ドナーが見つかったの！」って喜んでもらえる事を想像しながら、ドナー提供できる日を夢見しています。



喜んでいただけました！のコーナー！

先日、お客様からマイナンバーについてお問い合わせをいただきました。実際にマイナンバーが始まりましたが、会社として何をしたらいいのか？という内容でした。簡単に言うと、個人情報流出しないように金庫等で物理的に守ったり、ネットやウイルスによって系統的に流出しないような仕組みを作る必要があります。今回お問い合わせをいただいたお客様にもその説明をさせていただ

いて、金庫は頑丈な物を既にお持ちでしたので、パソコン周りの環境を整えさせていただきました。今まではウィルスソフトしか使っていなかったのですが、侵入されないような機器を付け、常にネットワークを監視できるようにしました。これで一安心だねとお客様にも喜んでいただきました。まだまだマイナンバーも始まったばかりで、どうしたらいいのかかわからない事も多いですが、出来る事

からやっていかないと、いざ問題が起きてから対処しようとしても手遅れになりかねません。従業員の皆様に安心して働いていただくためにも、会社としてある程度の準備は必要かもしれませんね。

みんなのひとり言

ある日社長が「今日は何やってもダメな日だな」って言っていました。何があったのですか？と聞くと、「朝から何をやっても上手くいかなかったんだけど、運転中、前の方で道の真ん中で車が止まっていた。故障かなって思って通り過ぎながら車中を確認すると、お婆さんがあたふたしていた。近くに車を止めて、走って駆け寄って、あと数mでその車って所で何事もなく車が動き出して走り去った。良い事すらさせてもらえない位ヒドイ日だ」と嘆いていました。笑っちゃいけないんですが、なぜか無性に笑えてしまいました…。

今月の格言！

チャンスは貯蓄できない

(樋口廣太郎)

短い言葉ですが、本当にその通りだと思います。チャンスをいかすことのできる準備を常にしていなければなりません。過ぎ去ったチャンスは、二度と戻ってきませんね